



ナナシ

ドルシー ペパークラフト



■ 注意事項

- 紙のカドやフチでけがをしないようにご注意ください。
- 刃物やピンセットなど先のとがったものを使用します。けがをしないように十分注意をして作業してください。
- 組み立てる前に、説明書に一通り目を通し、流れをつかんでから、あせらずゆっくりと組み立てましょう。

■ 工作に使用するもの

- カッターナイフ、はさみ
- カッティングマット
- へら、手筆など（おり線の筋いれに使用）
- 接着剤（水性木工用または合成ゴム系のもの）
- つまようじ（接着剤を部品にぬるときに使用）
- ピンセット（細かな部品の組み立てに使用）
- 丸棒、丸いペンなど（紙を丸めるときに使用）

■ 部品の記号

きりとり ————  やまおり ……… 
 たにおり -----  のりしろ  

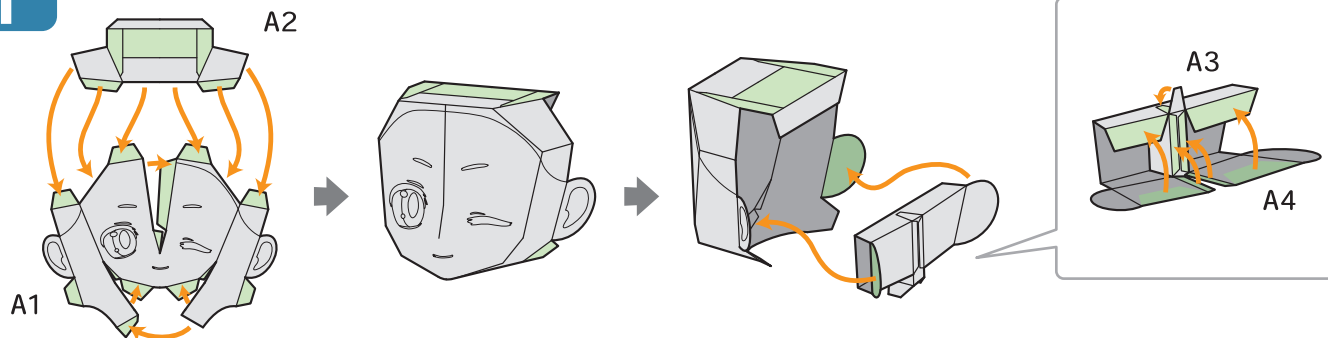
■ 作り方

- いんさつ
部品図のPDFファイルを印刷します。印刷する紙は、0.16～0.22mmくらい（ハガキ程度）の厚みがあるペパークラフト用マットペーパー等をおすすめします。
- きりとり
きりとり線にそって、はさみやカッターで部品を切り離します。最初に部品ごとに切り分け、そのあと丁寧にりんかく線にそって切り抜きます。はさみを使うときは、はさみを動かすのではなく紙を動かすと切りやすいです。
- おりまげ
やまおり・たにおり線にスジをつけます。ねんどベラやキリ、インクの出なくなったボールペンなどの先のとがったものを利用してください。
スジをつけたやまおり・たにおり線にそって紙を折り曲げ形をつくります。
- はりつけ
木工用、工作用などの接着剤を使用します。でんぷんのりやスティックのりでは、はがれやすく、つけるのが難しいです。
接着する位置を確認し、紙を丸めたリクセをつけます。
のりしろに接着剤を塗り、部品を貼り合わせていきます。接着剤は、つまようじなどを使ってなるべく広く薄く塗ります。
はりつけたら接着剤が乾くまでしっかりと指で押さえます。指で押さえられないところや細かいパーツなどは、ピンセットを使って押さえます。

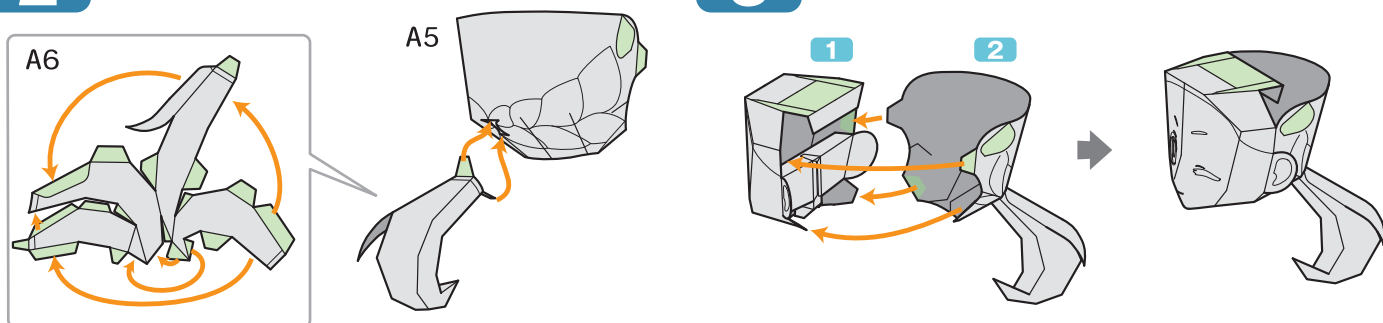
ペパークラフトデザイン：ワタベツツヤ(カミモデル)



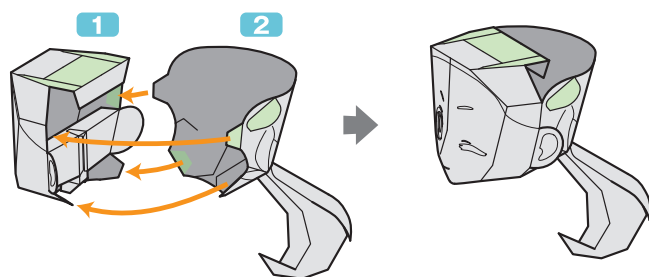
1



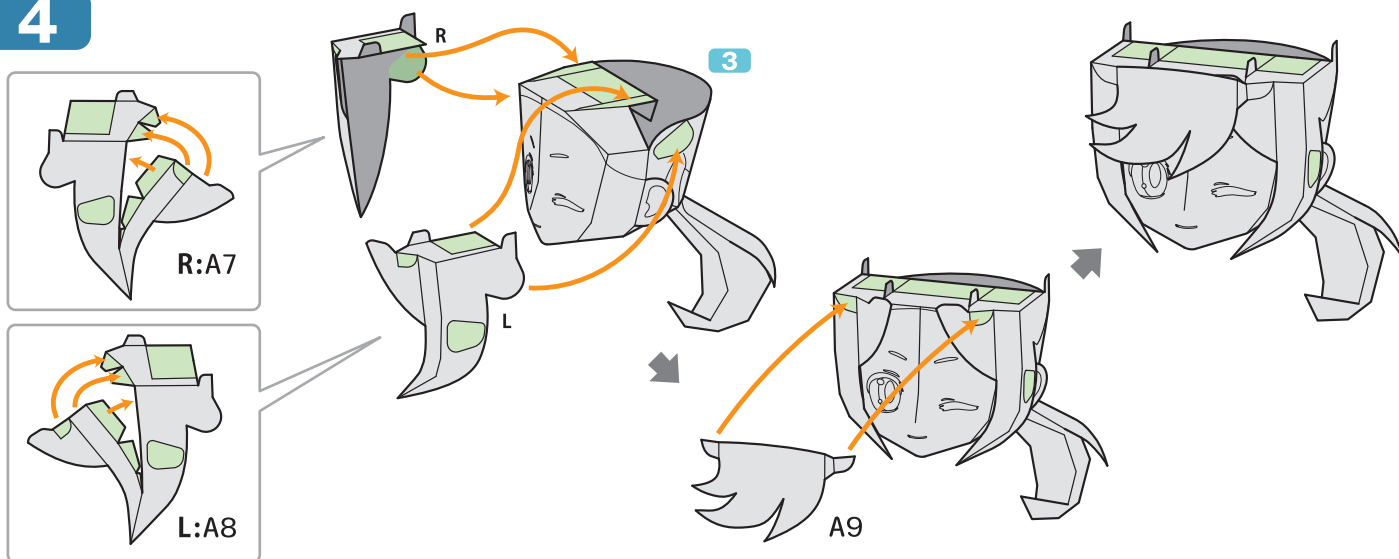
2



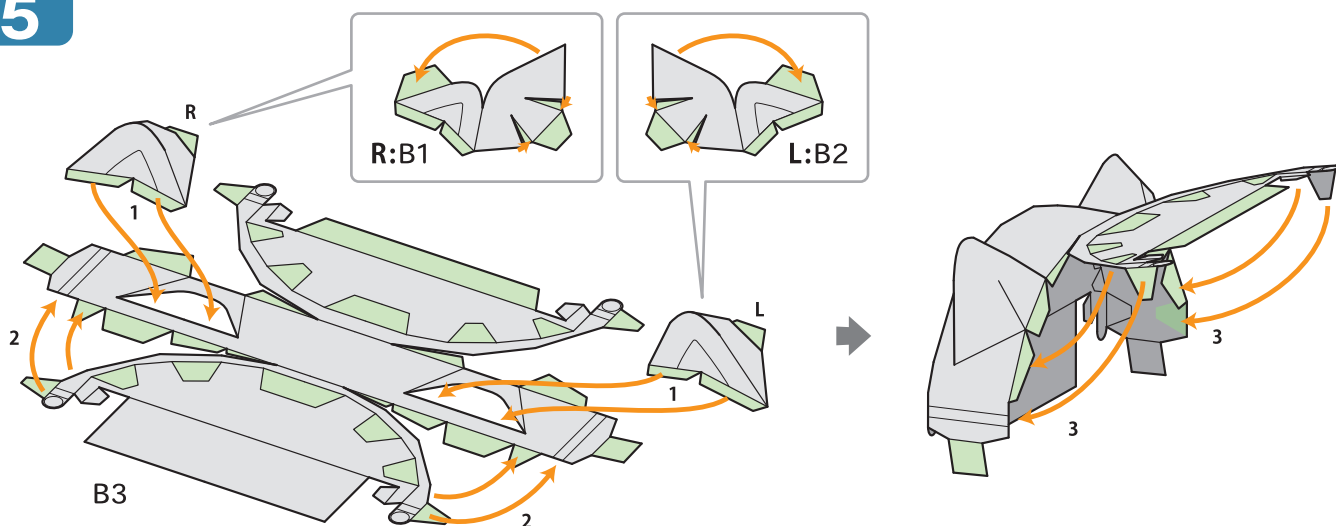
3



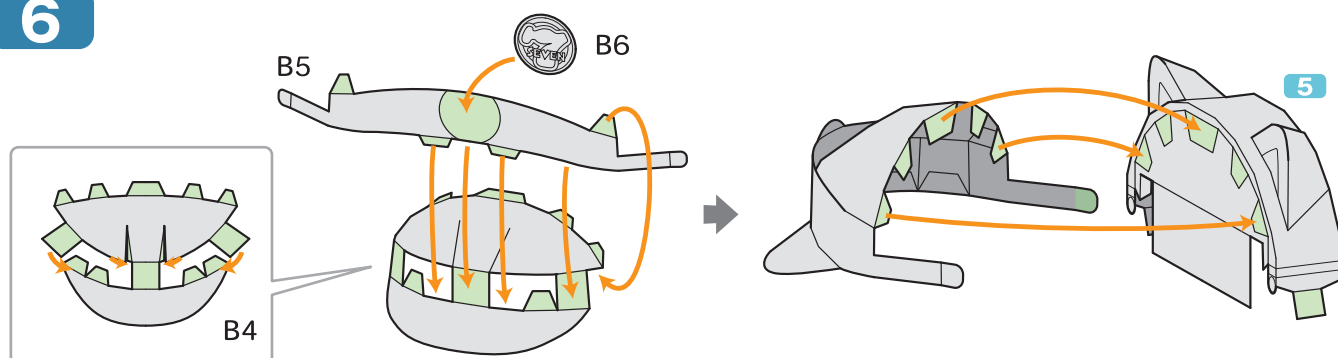
4



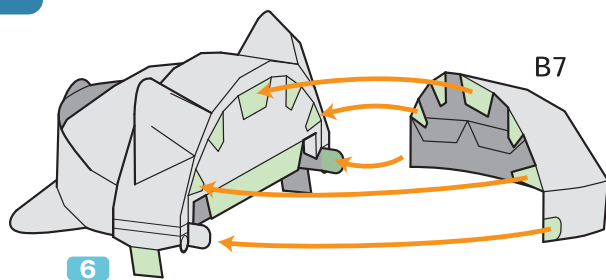
5



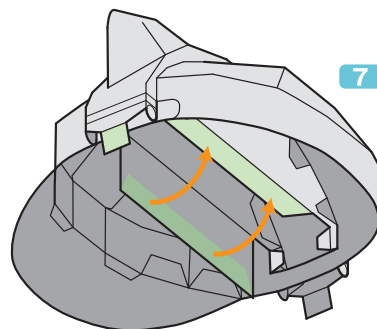
6



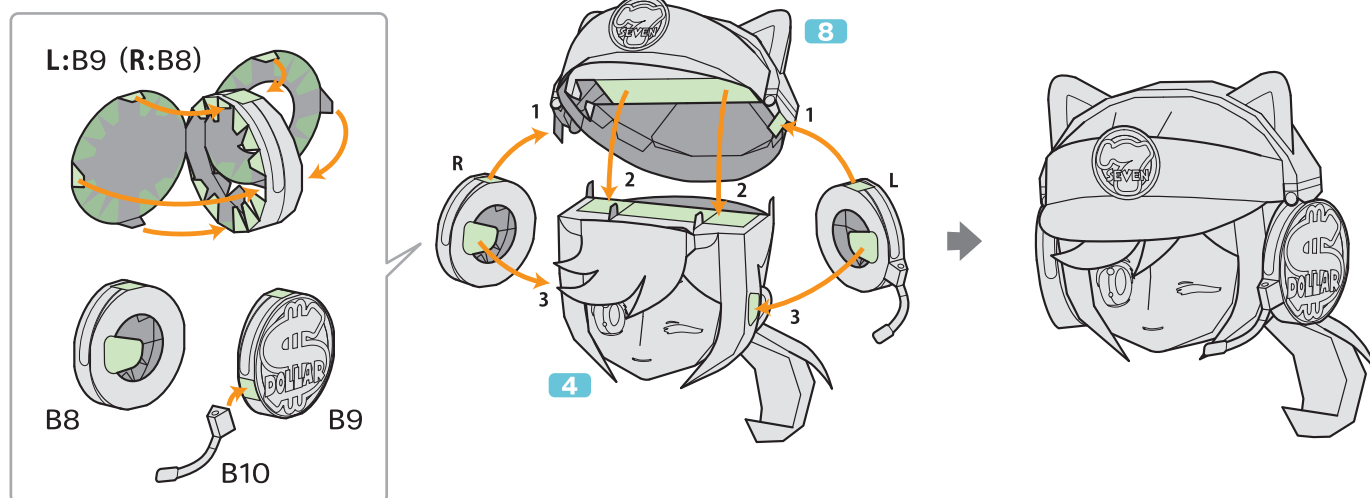
7



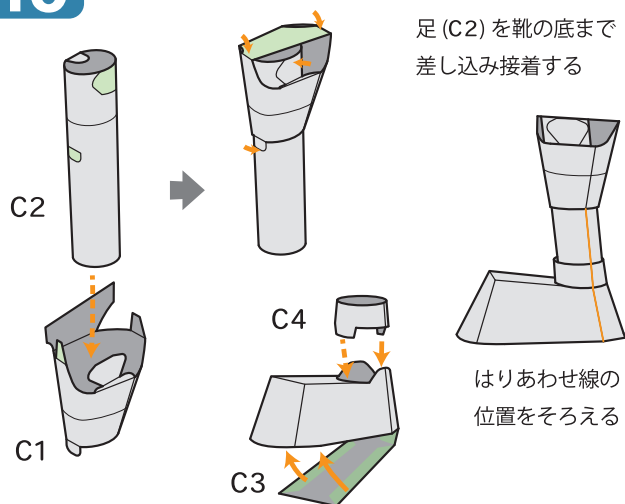
8



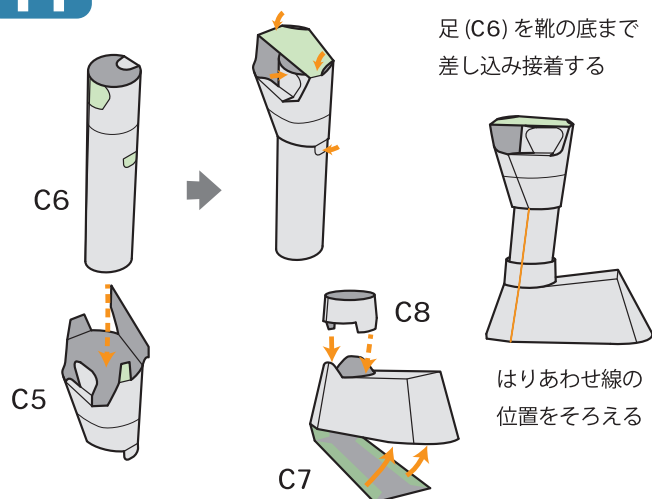
9



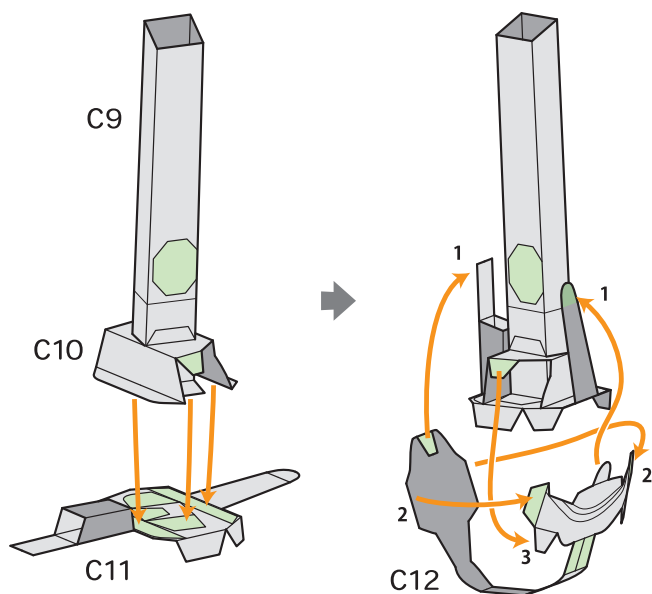
10



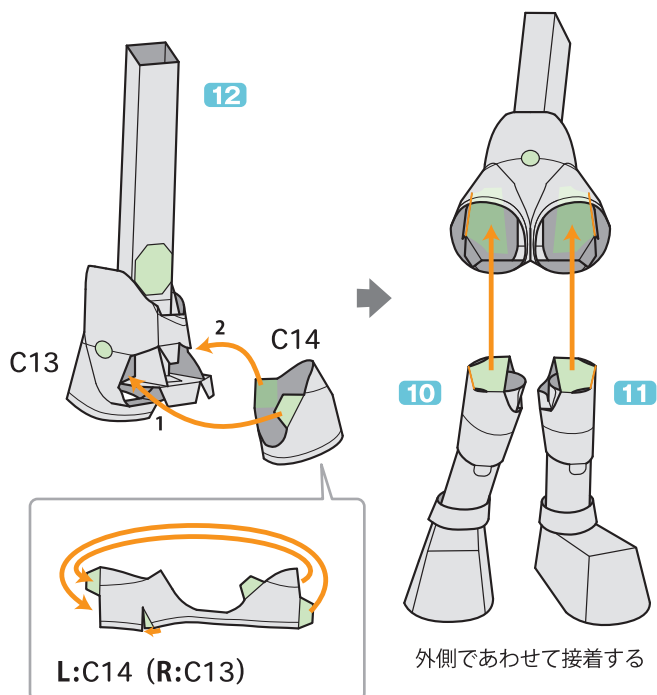
11



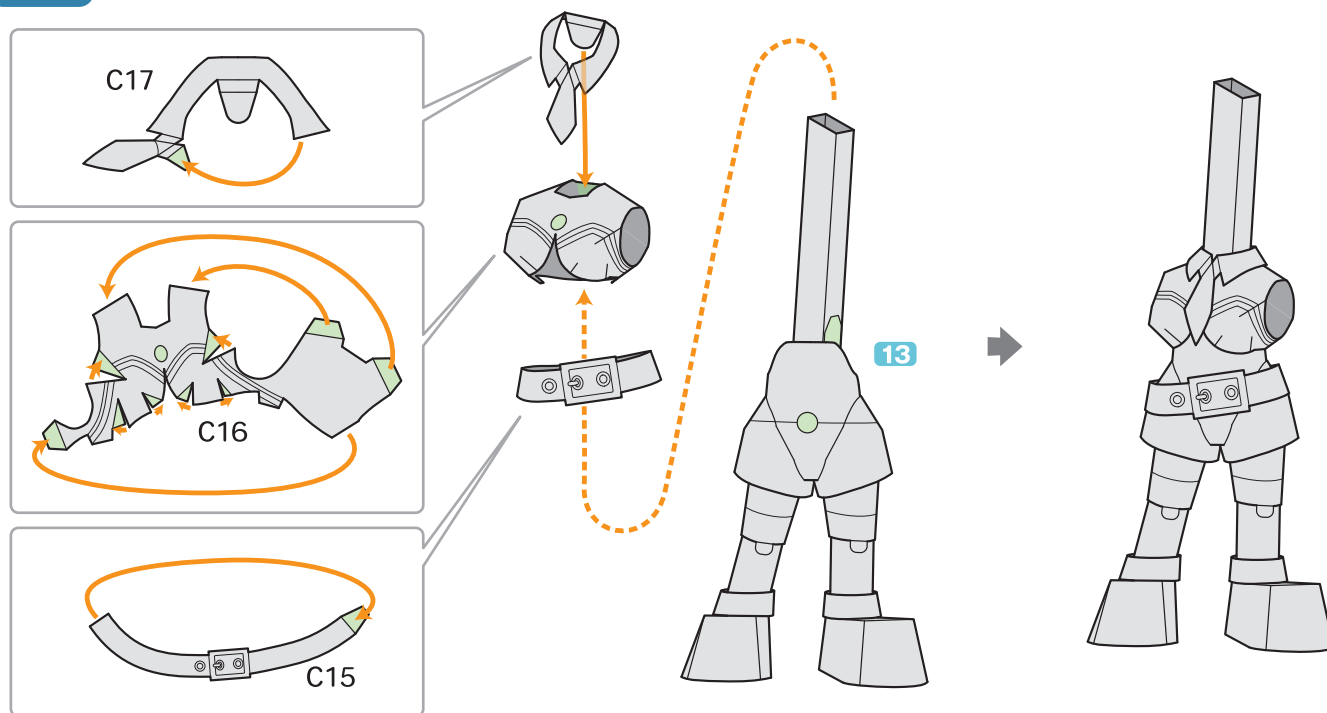
12



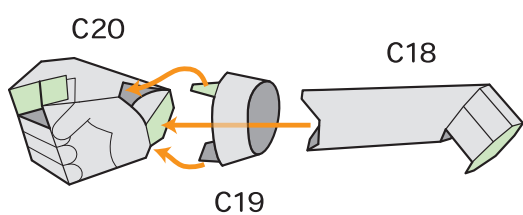
13



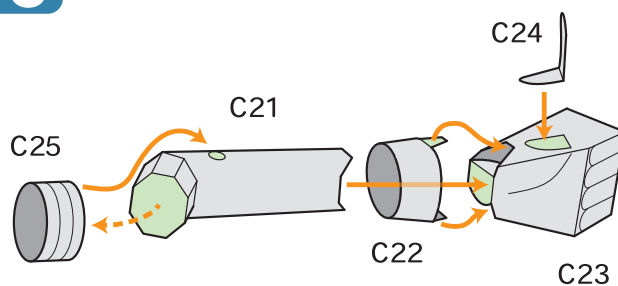
14



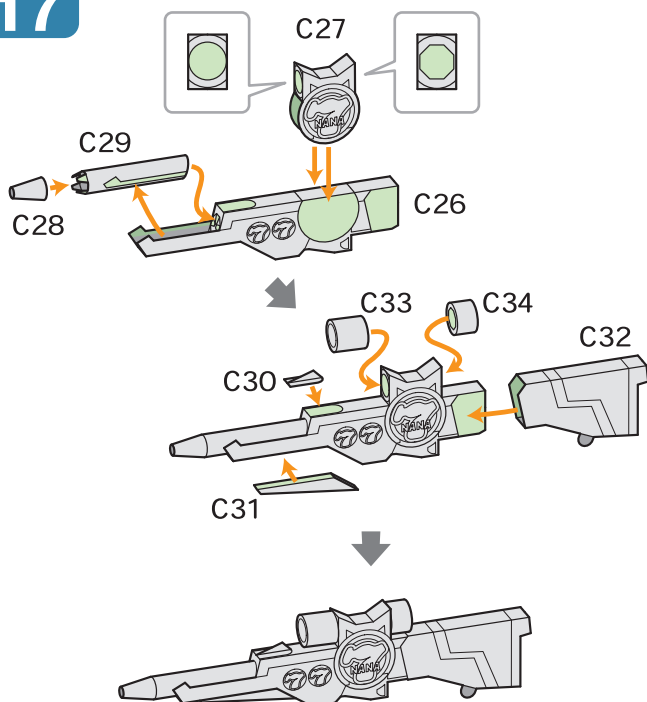
15



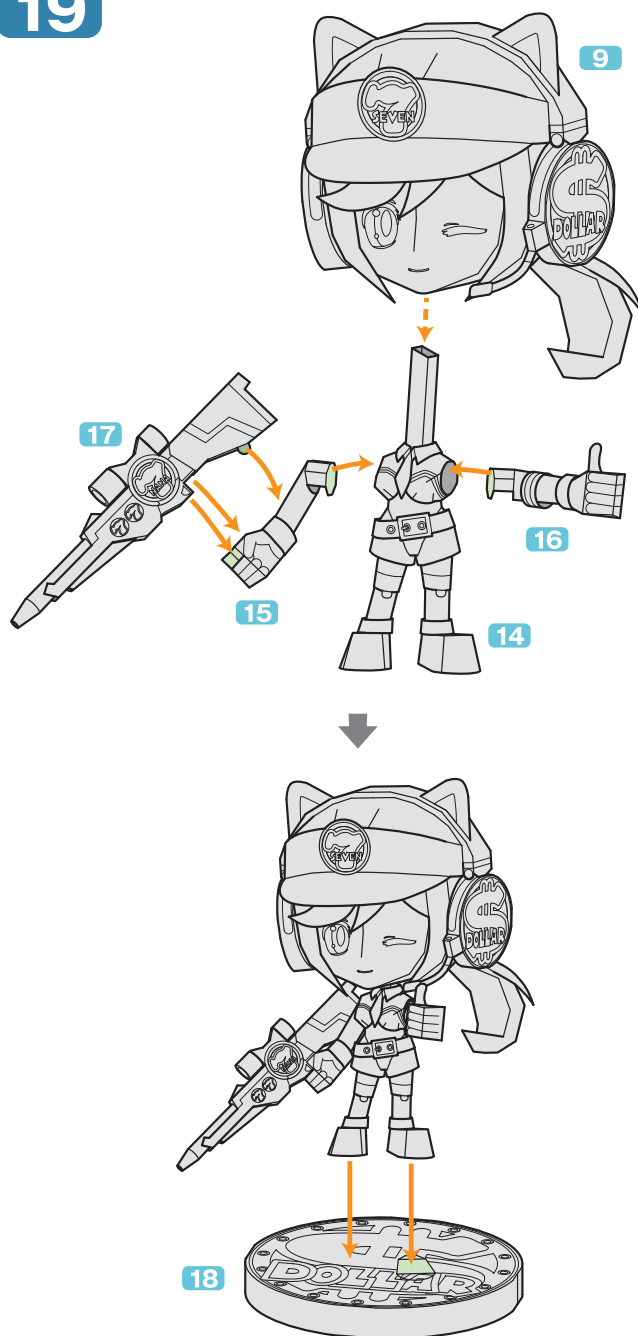
16



17



19



18

